



たすきに思いを託し(地区駅伝)

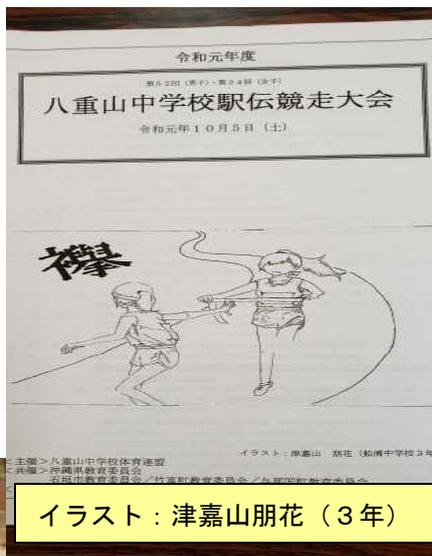
沃野



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第21号

発行責任者
校長
仲田欣五

5日(土)に令和元年度八重山地区中学校駅伝競走大会が石垣市営陸上競技場を発着するコースで行われました。本校は男女とも出場し男子が13チーム中11位、女子が12チーム中12位という結果でした。順位としては、決して満足できる順位とは言えないかも知れませんが、生徒たちは地区陸上の練習の時から、体育祭の練習や吹奏楽の練習を含め、厳しい日程の中で駅伝の練習にも取り組んできました。一本のたすきに思いを込めて、みんなでつないだ駅伝大会になったと思います。特に1、2年生が、とても悔しかったという気持ちを強く持ってくれたようで、来年に向けてのいい経験になったのではないかと思います。是非、この悔しさを次に生かして欲しいと思います。また、今大会の開会式において、大城空也さん(3年)と東浜ななみさん(2年)が、全選手を代表して選手宣誓を行いました。これは、何年に一回巡ってくるもので、今年本校がその担当校ということで、とてもいい巡り合わせで幸運だったと思います。また、大会冊子のイラストも津嘉山朋花さんが描いたものが表紙となりました。空也さん、ななみさん、朋花さん、本当に良く頑張りました。お疲れ様でした。それから、今回登録メンバーに漏れた3名の生徒も学校で個別学習や持久走、校内作業等とてもよく頑張っていました。お疲れ様でした。次こそは・・・。



<選手宣誓>
大城空也(3年)、
東浜ななみ(2年)

